平成30年度第1回 小平市環境審議会 会議要録

1 日 時

平成 30 年 5 月 29 日 (火) 午前 10 時~午前 11 時 55 分

2 場 所

小平市庁舎 504 会議室

3 出席者

○小平市環境審議会委員 12名

奥真美会長、泉慎一副会長、阿部直子委員、飯島千ひろ委員、小倉久美子委員、 竹川敏雄委員、猪熊勇一委員、小川泉委員、橋本英明委員、市川徹委員、中島裕輔委員、 竹内高広委員

○事務局 14名

環境部長、環境政策課長、環境政策課長補佐、環境政策課環境対策担当係長、環境政策課計画推進担当1名、環境政策課環境対策担当1名、資源循環課長、資源循環課長補佐、水と緑と公園課長補佐、下水道課長、下水道課長補佐、下水道課長、大と緑と公園課長補佐、下水道課長、下水道課長補佐、下水道課計画担当係長、健康推進課健康推進担当係長

4 傍聴者

0名

5 議 題

- (1) 市内の環境美化に関する課題解決に向けた有効な対策について
- (2) 生物多様性に関する取組について
- (3) 小平市公共下水道事業に係る社会資本総合整備計画の事後評価について
- (4) 小平市リサイクルセンターの工事説明会の概要について【報告】

6 配付資料

- ・26 市の路上喫煙の規制等たばこ関係条例、及び美化関係条例の制定状況一覧(事前配付)
- ・東京都受動喫煙防止条例(仮称)骨子案の概要について(事前配付)
- ・イエローチョーク作戦について(事前配付)
- ・生物多様性に関する取組について(事前配付)
- ・小平市公共下水道事業に係る社会資本総合整備計画の事後評価について(事前配付)
- ・小平市リサイクルセンターの設計・建設工事 工事説明会の概要について

7 主な意見

- (1) 市内の環境美化に関する課題解決に向けた有効な対策について
- ・イエローチョーク作戦はとても良い取組だと思うので、たばこのポイ捨ても同様のことをすると、 効果が上がるのではないかと思う。
- ・吸いたい人達の吸える場所を整備することは、ポイ捨てや受動喫煙対策に効果があると思う。
- ・条例による過料の規定では、滞納するなど実効性は乏しいとはいえ、条例が無い場合に比べると 一定の抑止力が期待できると思う。
- ・小平市は小規模な飲食店が沢山あるため、東京都の条例案には反発も出てくると思う。喫煙所の 整備を東京都に要望するなどの対応が必要となる。
- ・たばこのポイ捨ては、環境美化の観点と合わせて条例化を検討すべきである。
- ・速効性はないと思うが、子どもや中学生・高校生に自分の街が奇麗であるという環境美化の意識 を持たせるような啓発活動をしていく必要があると思う。
- ・たばこのポイ捨ての抑止は、見られているという心理的なものの影響が大きく、子どもの前では 自制心が働く。また、子どもが書いたポスターに大人はハっとして、行動を改めさせられる。
- ・子どもの頃から、自分の地域の環境に目を配ったり、健康面を考えると良いと思うので、学校を 巻き込むことができたらと思う。

(2) 生物多様性に関する取組について

- ・生き物の調査は、1年おき、2年おきというように、長期的に定点観測をする必要がある。
- ・地球温暖化が生物多様性にどう影響を及ぼしているか見極める必要がある。
- ・生物多様性は周辺の自治体との情報共有が欠かせない。保護していかなければならない生き物、 駆除対象として注意していかなければならない生き物などは、他自治体との情報共有を密にして、 一緒に研究するなどを検討されたい。
- ・オープンガーデンで見られる生き物を記録してデータベース化するなど、小平市なりの自然環境の優れた点を調査に結びつけられたらと思う。
- ・生物多様性地域戦略を検討する際には、市域全体の生き物の生息状況を把握する必要があるので、 隈なく、効率的に情報を吸い上げていくために、NPOや市民団体と連携されたい。

(3) 小平市公共下水道事業に係る社会資本総合整備計画の事後評価について

- ・マンホールトイレが整備されても、避難所の方々や地域の方々が学校のどこにあるのか知らないということがあるので、是非周知されたい。
- ・今後、地震のことを考えるとマンホールトイレの整備を早急に行っていただきたい。
- ・市内で宅地が造成されていく中で、新たな浸水箇所が出てくると思う。安心できるように、今後 も浸水対策を進められたい。
- ・計画の目標値と同レベルもしくはそれを上回る実績となっており、計画どおりに事業が進捗していると評価できる。今後も引き続き浸水対策や災害時に備えた対策などを着実に進められたい。

(4) 小平市リサイクルセンターの工事説明会の概要について【報告】

- ・新たな機能の部分はかなり注目されているので、ぜひ活用する努力をされたい。
- ・環境学習については、幅広く、リサイクル全般の学習ができるような施設にしてほしい。